

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 28 年 8 月 12 日 (2016.8.12)

【公開番号】特開 2015-3497 (P2015-3497A)

【公開日】平成 27 年 1 月 8 日 (2015.1.8)

【年通号数】公開・登録公報 2015-002

【出願番号】特願 2013-131635 (P2013-131635)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 29/38 (2006.01)**

**G 0 6 F 3/12 (2006.01)**

**B 4 1 J 29/42 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/00 (2006.01)**

**G 0 3 G 21/00 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 M

B 4 1 J 29/42 F

H 0 4 N 1/00 C

G 0 3 G 21/00 3 8 6

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 6 月 24 日 (2016.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シート収納手段から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置であって、

第 1 のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第 1 の情報を記憶し、前記第 1 のシート収納手段とは異なる第 2 のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第 2 の情報を記憶する記憶手段と、

前記第 1 のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第 1 の情報に基づく通知を行い、前記第 2 のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第 2 の情報に基づく通知を行う通知手段と、

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記第 1 のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す前記第 1 の情報を、別の保管場所を示す第 3 の情報に変更する変更手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記通知手段は、前記第 1 のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第 1 の情報に基づく表示を表示手段に行い、前記第 2 のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第 2 の情報に基づく表示を前記表示手段に行うことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記通知手段は、前記第１のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第１の情報に基づく音声を音声出力手段によって出力し、前記第２のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第２の情報に基づく音声を前記音声出力手段によって出力することを特徴とする請求項１または２記載の画像形成装置。

【請求項５】

ジョブで指定されたシートの情報に従って、当該ジョブの給紙元として使用する前記第１のシート収納手段または前記第２のシート収納手段を選択する選択手段をさらに備えることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の画像形成装置。

【請求項６】

シート収納手段から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置の制御方法であって、

第１のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第１の情報を記憶し、前記第１のシート収納手段とは異なる第２のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第２の情報を記憶手段に記憶する記憶工程と、

前記第１のシート収納手段にシートを補充すべき場合に前記記憶手段に記憶された第１の情報に基づいて通知を行い、前記第２のシート収納手段にシートを補充すべき場合に前記記憶手段に記憶された第２の情報に基づいて通知を行う通知工程と、

を備えることを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項７】

請求項６に記載の画像形成装置の制御方法をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項８】

シート収納手段から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置であって、

ユーザから受け付けた第１のメッセージを第１のシート収納手段に関連付けて記憶し、ユーザから受け付けた第２のメッセージを前記第１のシート収納手段とは異なる第２のシート収納手段に関連付けて記憶する記憶手段と、

前記第１のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第１のメッセージを通知し、前記第２のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第２のメッセージを通知する通知手段と、

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明は、上記の課題を解決するためになされたものである。本願請求項１に係る発明の目的は、第１のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第１のシート収納部に補充すべきシートの保管場所を示す第１の情報に基づく通知を行い、第２のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第２のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第２の情報に基づく通知を行う仕組みを提供することである。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記目的を達成する本発明の画像形成装置は以下に示す構成を備える。

シート収納部から搬送されるシートに画像を形成する画像形成装置であって、第１のシート収納部に補充すべきシートの保管場所を示す第１の情報を記憶し、前記第１のシート収納手段とは異なる第２のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第２の情報を記憶する記憶手段と、前記第１のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第１の情報に基づく通知を行い、前記第２のシート収納手段に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って前記記憶手段に記憶された第２の情報に基づく通知を行う通知手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本願請求項１に係る発明によれば、第１のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第１のシート収納部に補充すべきシートの保管場所を示す第１の情報に基づく通知を行い、第２のシート収納部に収納されたシートの量が所定の量になったことに従って第２のシート収納手段に補充すべきシートの保管場所を示す第２の情報に基づく通知を行うことができる。